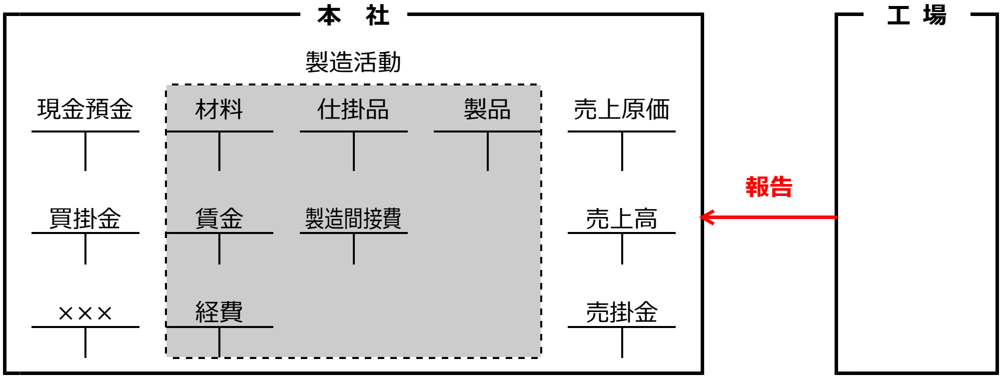
テーマ15　本社工場会計

15－１　本社工場会計とは

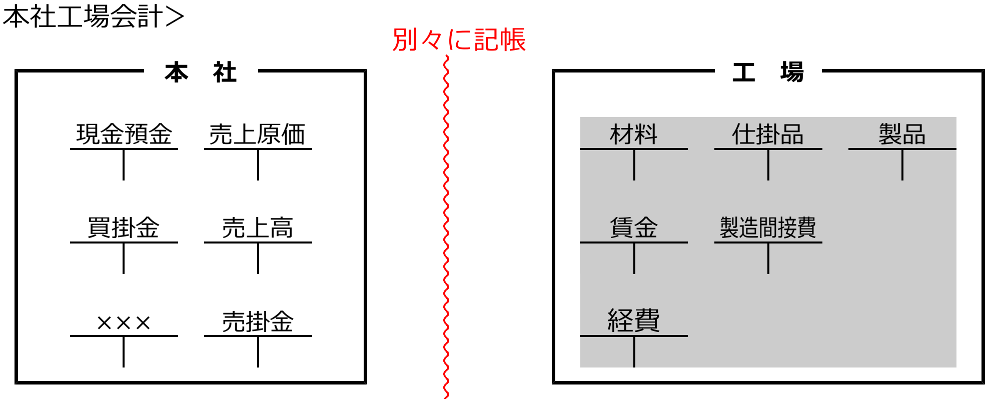
（１）本社工場会計とは

本社工場会計とは、製造活動に関する勘定（材料、賃金、仕掛品、製品など）を本社の会計から独立させ（これを「工場会計の独立」といいます。）、工場において製造活動に関する勘定への勘定記入を行う帳簿体系をいいます。

<本社工場会計ではない場合>



<本社工場会計>



（2）本社工場会計の必要性

工場が本社から離れた場所にあったり、会社規模が大きくなった場合、本社ですべての会計帳簿の記帳（仕訳・勘定記入）を行おうとすると、記帳が遅れたり、連絡ミスによって記帳の誤りが生じることがあります。

そこで、工場会計を独立させ、製造活動に関する記帳を工場で行うことで、記帳を迅速化し、連絡ミスによる記帳の誤りを防ぐことができます。

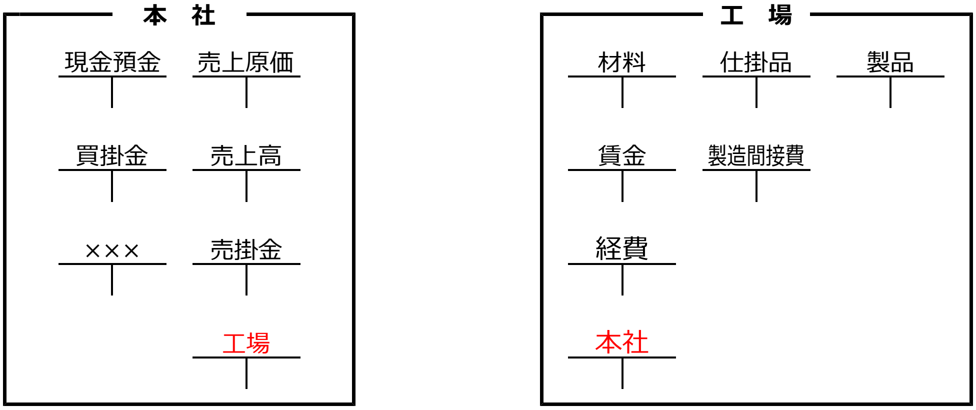
（3）工場勘定と本社勘定

本社工場会計では、工場の製造活動については工場で記帳し、その他の取引は本社で記帳しますが、本社工場間にまたがる取引もあります。

そこで、このような本社工場間の取引については、本社では「工場」勘定を使用し、工場では「本社」勘定を使用して、それぞれ仕訳します。

（注）「本社」勘定、「工場」勘定の代わりに、「本社元帳」勘定、「工場元帳」勘定を使用することがあります。

＜本社工場会計＞



（注）製品勘定が工場にはなく本社だけに設定される場合もあります。また、材料勘定や製品勘定が本社と工場の両方に設定される場合もあります。

（仕訳例）材料を本社が掛けで仕入れ、工場の倉庫に納入された場合

［本社の仕訳］	（借）工　場	×××	（貸）買　掛　金	×××
［工場の仕訳］	（借）材　料	×××	（貸）本　社	×××

Point!　本社勘定、工場勘定は、本社工場間取引の仕訳において、それぞれ相手勘定科目になります。

15－２　本社工場間取引の仕訳・勘定記入

以下では、本社工場間取引について、本社と工場それぞれの仕訳と勘定記入について学習します。

なお、以下では、売掛金勘定と買掛金勘定は本社だけに設けられており、材料勘定と製品勘定は工場だけに設けられていることを前提に説明します。特に、材料勘定、製品勘定については、本社、工場どちらにも設定される場合があり、それによって仕訳・勘定記入は異なります。

（１）材料を本社が掛けで仕入れ、工場の倉庫に納入された場合

⑥　仕訳

1）　通常の仕訳

（借）材　　料	×××	（貸）買　掛　金	×××

分解

2）　本社工場会計の仕訳

［本社の仕訳］	（借）工　　場	×××	（貸）買　掛　金	×××
［工場の仕訳］	（借）材　　料	×××	（貸）本　　社	×××

Point!　通常の仕訳を書いてから、本社と工場に仕訳を分解しよう！

⑦　勘定記入

本　社

買掛金

	×××

工場

×××	

工　場

材料

×××	

本社

	×××

（注）相手勘定科目の記入は省略している。

（2）製品を本社が掛けで販売し、工場の倉庫から出荷した場合

①　仕訳

1）　通常の仕訳

（借）売　掛　金	×××	（貸）売　　　上	×××
（借）売 上 原 価	×××	（貸）製　　　品	×××

分解

2）　本社工場会計の仕訳

［本社の仕訳］	（借）売　掛　金	×××	（貸）売　　　上	×××
	（借）売 上 原 価	×××	（貸）工　　　場	×××
［工場の仕訳］	（借）本　　　社	×××	（貸）製　　　品	×××

Point!　通常の仕訳を書いてから、本社と工場に仕訳を分解しよう！

②　勘定記入

本　社

売上原価

借方	貸方
×××	

工場

借方	貸方
	×××

工　場

製品

借方	貸方
	×××

本社

借方	貸方
×××	

（注１）①で示した仕訳による記入箇所のみ表示している。

（注２）相手勘定科目の記入は省略している。

例題15-1　**本社工場会計**

当社では、工場会計を独立させ、本社工場会計を採用しており、工場に材料倉庫、本社に製品倉庫がある。

そこで、次の取引について本社及び工場で行われる仕訳を示しなさい。なお、工場で設けている勘定は、材料、賃金、製造間接費、仕掛品、本社だけである。

（1）　材料30,000円を掛けで購入し、工場の材料倉庫に受け入れた。
（2）　本社が当月分の工員賃金10,000円を現金で支払った。
（3）　工場建物の減価償却費4,000円を計上した。
（4）　工場で直接材料18,000円、間接材料10,000円を消費した。
（5）　工場で直接工賃金6,000円、間接工賃金3,000円を消費した。
（6）　当月の完成品30,000円を本社の倉庫に納入した。

＜解答・解説＞

（1）　材料30,000円を掛けで購入し、工場の材料倉庫に受け入れた。

1）　通常の仕訳

（借）材　　料	30,000	（貸）買　掛　金	30,000		

分解

2）　本社工場会計の仕訳

［本社の仕訳］	（借）工　　場	30,000	（貸）買　掛　金	30,000
［工場の仕訳］	（借）材　　料	30,000	（貸）本　　社	30,000

（2）　本社が当月分の工員賃金10,000円を現金で支払った。

1）　通常の仕訳

（借）賃　　金	10,000	（貸）現　　金	10,000

分解

2）　本社工場会計の仕訳

［本社の仕訳］	（借）工　　場	10,000	（貸）現　　金	10,000
［工場の仕訳］	（借）賃　　金	10,000	（貸）本　　社	10,000

(3)　工場建物の減価償却費4,000円を計上した。

1)　通常の仕訳

(借) 製造間接費	4,000	(貸) 減価償却累計額	4,000

分解

2)　本社工場会計の仕訳

[本社の仕訳]	(借) 工　　場	4,000	(貸) 減価償却累計額	4,000
[工場の仕訳]	(借) 製造間接費	4,000	(貸) 本　　社	4,000

(注) 試験では、経費は「製造間接費」勘定を使用することが一般的です。

(4)　工場で直接材料18,000円、間接材料10,000円を消費した。

[本社の仕訳]	なし			
[工場の仕訳]	(借) 仕　掛　品	18,000	(貸) 材　　料	28,000
	(借) 製造間接費	10,000		

(5)　工場で直接工賃金6,000円、間接工賃金3,000円を消費した。

[本社の仕訳]	なし			
[工場の仕訳]	(借) 仕　掛　品	6,000	(貸) 賃　　金	9,000
	(借) 製造間接費	3,000		

(6)　当月の完成品30,000円を本社の倉庫に納入した。

1)　通常の仕訳

(借) 製　　品	30,000	(貸) 仕　掛　品	30,000

分解

2)　本社工場会計の仕訳

[本社の仕訳]	(借) 製　　品	30,000	(貸) 工　　場	30,000
[工場の仕訳]	(借) 本　　社	30,000	(貸) 仕　掛　品	30,000

(注) 問題文によれば、工場には製品勘定がありません。これは、工場には製品倉庫がなく、本社だけに製品倉庫があるケースを想定しているためです。

テーマ15　本社工場会計 問題

問題15　当社では、工場会計を本社会計から独立させており、材料倉庫は工場のみ、製品倉庫は本社のみにある。そこで、次の取引について本社及び工場で行われる仕訳を示しなさい。なお、工場会計にある勘定は、材料、賃金、製造間接費、仕掛品、本社である。

（1）　材料60,000円を掛けで購入し、工場の倉庫に受け入れた。
（2）　本社が当月分の賃金40,000円を現金で支払った。
（3）　工場の建物と機械の減価償却費5,000円を計上した。
（4）　当月の完成品120,000円を本社の製品倉庫に納入した。

テーマ15　本社工場会計 答案用紙

問題15

（単位：円）

	本 社 の 仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				

（単位：円）

	工 場 の 仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				

テーマ15　本社工場会計 解答解説

問題15　**解答**

（単位：円）

	本社の仕訳			
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	工場	60,000	買掛金	60,000
(2)	工場	40,000	現金	40,000
(3)	工場	5,000	減価償却累計額	5,000
(4)	製品	120,000	工場	120,000

（単位：円）

	工場の仕訳			
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	材料	60,000	本社	60,000
(2)	賃金	40,000	本社	40,000
(3)	製造間接費	5,000	本社	5,000
(4)	本社	120,000	仕掛品	120,000

問題15　**解説**

（1）　材料60,000円を掛けで購入し、工場の倉庫に受け入れた。

①　通常の仕訳

（借）材　料	60,000	（貸）買掛金	60,000

分解

②　本社工場会計の仕訳

[本社の仕訳]	（借）工　場	60,000	（貸）買掛金	60,000
[工場の仕訳]	（借）材　料	60,000	（貸）本　社	60,000

（2）　本社が当月分の賃金40,000円を現金で支払った。

①　通常の仕訳

（借）賃　金	40,000	（貸）現　金	40,000

分解

②　本社工場会計の仕訳

[本社の仕訳]	（借）工　場	40,000	（貸）現　金	40,000
[工場の仕訳]	（借）賃　金	40,000	（貸）本　社	40,000

（3）　工場の建物と機械の減価償却費5,000円を計上した。

①　通常の仕訳

（借）製造間接費	5,000	（貸）減価償却累計額	5,000

分解

②　本社工場会計の仕訳

[本社の仕訳]	（借）工　場	5,000	（貸）減価償却累計額	5,000
[工場の仕訳]	（借）製造間接費	5,000	（貸）本　社	5,000

（注）試験では、経費は「製造間接費」勘定を使用することが一般的です。

（4） 当月の完成品120,000円を本社の製品倉庫に納入した。

① 通常の仕訳

（借）製　　　品	120,000	（貸）仕　掛　品	120,000

分解

② 本社工場会計の仕訳

［本社の仕訳］	（借）製　　　品	120,000	（貸）工　　　場	120,000
［工場の仕訳］	（借）本　　　社	120,000	（貸）仕　掛　品	120,000